

IBKO 第 1 回国際コンベンション空手道選手権

【組手・型】 出場要項

- 開催日 2022年11月13日(日)【組手】午前8時半集合・9時開会式・9時半時試合開始(予定)
【型】正午集合・12時半試合開始(予定)
※正確な時間は、大会前にHP等でお知らせ致します。必ず事前確認をお願いいたします。
- 会場 国立代々木競技場・第二体育館
東京都渋谷区神南2丁目1-1 tel 03-3468-1171
- 入場料 無料
- 競技内容 別紙試合規約による個人戦
- 出場資格 ●空手修行している、健康で感染症などの疾患が無い男女で、本規約条件を満たすもの
●各選抜大会による出場権獲得者 ●友好団体による・または大会実行委員会による推薦者
- 試合クラス ◎組手個人戦(小学生～一般・シニアまで、詳細は申込書参照)
◎型個人戦(小学生～一般・シニアまで、詳細は試合規約または申込書参照)
- 申込方法 以下①から②を現金書留にて大会事務局宛に郵送願います。
①出場申込書(別紙所定用紙)
②参加費 10,000円
- 申込締切 **2022年8月6日(土) ※9/11 福島大会による選抜者のみ 9/15(木)締め切り**
※型試合順、組手トーナメントは11月、大会前にはホームページで発表いたします。
- 注意事項 ①白く清潔な空手着を着用すること。袖無しやズボン丈が極端に短いもの等変形した空手着は認めません。袖、裾の折り返し禁止。武道家として相応しい身なりをすること。
②書類不備の場合、無効とさせていただきます。
③試合階級は大会当日の年齢、体重を基準に選択して下さい。
④競技中の事故については、応急処置を行います。以後の責任は負いません。
スポーツ安全協会等の傷害保険に必ず加入のこと。又、健康保険証を持参して下さい。
⑤諸事情により参加不能となった場合速やかに大会事務局までご連絡下さい。一旦納入した参加費はいかなる理由でもご返却できません。**当日無断欠場者は以後の大会参加をお断りいたします。**
⑥**選手、付添等に対する当日注意事項(感染症対策を含む)は、直近(2週間程度前)の状況に応じ、HPに掲載しますので、必ずご確認ください。**
⑦**組合せや判定に対する抗議は一切認めません。**
⑧ウイルス感染防止対策のため、試合場での飲食はお控え下さい。(選手用飲料を除く)
アリーナ観覧席での飲食は可能です。間隔を空け、黙食のご協力をお願いします。
⑨会場施設の駐車場はスタッフ以外利用できません。公共交通機関をご利用下さい。
⑩出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等を含む)は、主催者発行の広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。不都合な方は事前に大会事務局にご連絡下さい。
⑪撮影は可能ですが、三脚を使った撮影は禁止です。
⑫**ゼッケンは大会当日、選手受付時にお渡します。トーナメント表等は必要に応じ、印刷してお持ちください。**
- 主催 一般社団法人 IBKO 極真
- 大会事務局 〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田4-5-3-405
Tel (045)593-3747 Fax (045)592-4239
メール info@kyokushin-worldkarate.org 又は
katsuta@kyokushin-sakamoto.com
- 公式ホームページ <http://kyokushin-worldkarate.org/jp/index.html>

※主催者からのメールを受け取れる様、**kyokushin-worldkarate.org** と **kyokushin-sakamoto.com** を受信可能なドメインとして登録して下さい。

IBKO第1回インターナショナルコンベンション空手道選手権

開催日：2022年 11月 13日（日） 場所：国立代々木競技場第二体育館 出場申込書（組手の部）

私儀、本大会のルールに従い正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議申し立てを致しません。

年 月 日

選手の保護者名(申込時17歳以下)

選手名(申込時18歳以上)

印

※基本的に道場代表にメールを送ります。kyokushin-worldkarate.org（ドメイン）を受信可能にしてください。

氏名	ふりがな		性別	学年
			男・女	小・中・高 年
生年月日	西暦	年 月 日	年齢	大会当日 才
	<small>昭和〇年+25=西暦年の下2ケタ 平成〇年-12=西暦年の下2ケタ 昭和35年=1960年 平成22年=2010年</small>			
住所	〒			
連絡先	電話		メール	
段級位	級・段	修行年数	身長	体重
		年	cm	kg
戦歴	年度	主催者名	大会名	階級
	2019- 2022年			順位
出場権獲得大会名	大会（ 位・選抜・推薦 ）			
出場階級	①小学2年女子 ②小学2年男子 ③小学3年女子 ④小学3年男子 ⑤小学4年女子 ⑥小学4年男子			
	⑦小学5年女子38kg未満 ⑧小学5年女子38kg以上 ⑨小学5年男子38kg未満 ⑩小学5年男子38kg以上			
	⑪小学6年女子43kg未満 ⑫小学6年女子43kg以上 ⑬小学6年男子43kg未満 ⑭小学6年男子43kg以上			
	⑮アンダー-15女子45kg未満 ⑯アンダー-15女子52kg未満 ⑰アンダー-15女子52kg以上 ⑱アンダー-15男子60kg未満			
	⑲アンダー-15男子68kg未満 ⑳アンダー-15男子68kg以上 ㉑アンダー-18女子48kg未満 ㉒アンダー-18女子55kg未満			
	㉓アンダー-18女子55kg以上 ㉔アンダー-18男子62kg未満 ㉕アンダー-18男子70kg未満 ㉖アンダー-18男子70kg以上			
	㉗マスター男子(46以上51歳未満)68kg未満 ㉘マスター男子(46以上51歳未満)68kg以上			
	㉙シニア男子(51以上56歳未満)68kg未満 ㉚シニア男子(51以上56歳未満)68kg以上			
	㉛グランドシニア男子(56歳以上)68kg未満 ㉜グランドシニア男子(56歳以上)68kg以上			
	㉝一般女子48kg未満 ㉞一般女子55kg未満 ㉟一般女子55kg以上			
㊱一般男子68kg未満 ㊲一般男子78kg未満 ㊳一般男子78kg以上				
6月5日追加⇒	㊴小学1年女子 ㊵小学1年男子			

所属道場	(道場の読み方)		
代表者名	連絡先	電話	FAX
道場住所	〒		
責任者/事務局メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org（ドメイン）を受信可能にしてください。		

切	2022年8月6日(土) ※9/11福島大会による選抜者のみ 9月15日(木)		
送付先	〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田4-5-3-405 一般社団法人IBKO 極真 tel 045-593-3747 fax 045-592-4239		
出場料	10,000円		

IBKO第1回インターナショナルコンベンション空手道選手権

開催日：2022年 11月 13日（日） 場所：国立代々木競技場第二体育館 出場申込書（型の部）

私儀、本大会のルールに従い正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議申し立てを致しません。

年 月 日

選手の保護者名(申込時17歳以下)
選手名(申込時18歳以上)

印

※基本的に道場代表にメールを送ります。kyokushin-worldkarate.org（ドメイン）を受信可能にしてください。

氏名	ふりがな		性別	学年
			男・女	小・中・高 年
生年月日	西暦	年 月 日	年齢	大会当日 才
	<small>昭和〇年+25=西暦年の下2ケタ 平成〇年-12=西暦年の下2ケタ 昭和35年=1960年 平成22年=2010年</small>			
住所	〒			
連絡先	電話	メール		
段級位	級・段	修行年数	身長	体重
		年	cm	kg
戦歴	年度	主催者名	大会名	階級
	2019- 2022年			順位
出場権獲得大会名	大会（ 位・選抜・推薦 ）			
出場階級	①小学1年生		②小学2年生	
	③小学3年生		④小学4年生	
	⑤小学5年女子		⑥小学5年男子	
	⑦小学6年女子		⑧小学6年男子	
	⑨中学1年女子		⑩中学1年男子	
	⑪中学2・3年女子		⑫中学2・3年男子	
	⑬シニア女子(48歳以上)		⑭マスター女子(35歳以上)	
	⑮グランドシニア男子(60歳以上)		⑯シニア男子(50歳以上)	
※大会当日 年齢で選択	⑰マスター男子(38歳以上)			
	⑱一般女子(高校生以上)		⑲一般男子(高校生以上)	

所属道場	(道場の読み方)		
代表者名	連絡先	電話	FAX
道場住所	〒		
責任者/事務局 メール	※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org（ドメイン）を受信可能にしてください。		

〆切

2022年8月6日(土)

送付先

〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田4-5-3-405

一般社団法人IBKO 極真 tel 045-593-3747 fax 045-592-4239

出場料

10,000円

I B K O 第1回インターナショナルコンベンション空手道選手権 申込総括表

開催日 2022年11月13日(日) 場所 国立代々木競技場第二体育館

ふりがな 道場名			
代表者名	連絡先	電話	FAX
〒 道場住所			
※大会主催者からのメールを受け取れる様、迷惑メール設定している場合、@kyokushin-worldkarate.org (ドメイン) を受信可能にしてください。			
メール @			

組手 (10,000円)	人	円
型 (10,000円)	人	円
合計		円

送付先 〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田4-5-3-405
I B K O 極真会館坂本道場事務局 tel 045-593-3747 fax 045-592-4239
出場料 上欄参照

申込締切日

8/6
(土)

国立代々木競技場

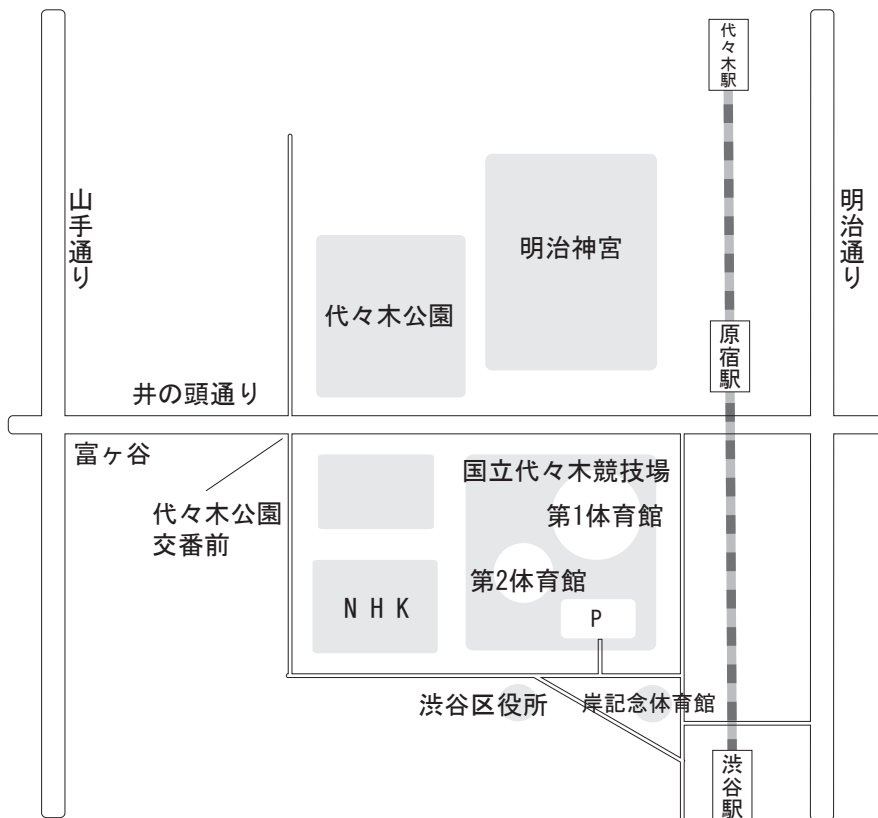
東京都渋谷区神南2-1-1

tel 03-3468-1177

<http://www.naash.go.jp>

JR山手線 原宿駅
地下鉄千代田線 明治神宮前駅より徒歩5分

大会は**第2体育館**で行われます。
代々木競技場敷地内に入ってから
5分程歩きますので、時間に
余裕をもってお越し下さい。



組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生・全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※ヘッドガードは主催者が用意するが、JKJO 指定ヘッドガードのみ持込み可とする。その他防具の貸与なし。
 ※拳サポーターは極真、土衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊製又はマシナルワールド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
 ※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
 ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
 ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マシナルワールド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製 SS-6 又は同等素材・形状のもの。
 ※防具類は全て白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。
 ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
 ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、又は大きく崩れた場合、体がくの字になった場合、防戦一方になった場合、足をひきずる様な場合。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合（但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止）
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準（図解）」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間 ①一般男子 本戦 2分→延長 2分→最終 2分 (準決勝・決勝) 本戦 3分→延長 2分→最終 2分
 ②一般女子・高校・中学 本戦 2分→最終 2分 (準決勝・決勝) 本戦 2分→延長 2分→最終 2分
 ③上記以外 本戦 1分30秒→最終 1分30秒 (準決勝・決勝) 本戦 1分30秒→延長 1分30秒→最終 1分
 ※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
一般女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
高校男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
中学男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
中学女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

※ヘッドガードとPグローブは各コートでレンタル有り。その他防具のレンタルはありません。

※JKJO 指定ヘッドガードのみ、持込み可。

※指定Pグローブは極真オープンフィンガーグローブ(黒革製)です。2016年に掌側の仕様が改良されたが新型・旧型共に使用可。マーシャルワールド又はJKJOタグが付いた黒革製・同一形状グローブの使用は認めるが、白のJKJOグローブは甲側の形状が異なるため使用不可。

※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO製ディフェンス・チェスター、マーシャルワールド製CG32、伊製L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。女子アンダーガードは、伊製SS-6又は同等素材・形状のもの。

※Pグローブ以外のサポーターは白の布製を使用すること。皮革製のサポーターは使用不可。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

※Pグローブ(指定品)を事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。

5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。
 ②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合
 ③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。

判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。

但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。

判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。

8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。
 ②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。
 ⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
 ⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
 ⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
 ⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
 ⑩その他、審判が反則とみなした場合。

⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。

⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。

③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。

10. 失格 ①減点2となったとき。

②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。

「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。

③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。

④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。

⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)

⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。

⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

指定防具

ヘッドガード



J K J O指定ヘッドガードのみ持込み可
お持ちでない場合は、コートで
レンタル品を借りて下さい。

拳サポーター



極真・J K J O・士衛塾
ロゴが入っている
又はイサミ・マーシャルワールド製
同一形状品(審判長の承認マーク必要)
のみ

Pグローブ
(中学生以上)



極真ロゴ入りオープンフィンガーグローブ
(黒革製) 掌側がオープンタイプの新型と
クローズタイプの旧型があり両方可。
白革製のJ K J O指定グローブの使用は不可。

推奨防具

女子アンダーガード



女子胸部プロテクター



カップ素材が硬質プラスチック
でないもの



肋骨・みぞおちをカバー
するものは使用不可

型試合規約（IBKO・第1回インターナショナルコンベンション）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。旗判定は3名以上の審判員がどちらか一方の旗を揚げて行う。引分は無い。審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。
2. 試合の区分 個人戦のみ行う。団体戦(3人制・2人制)は行わない。
3. 階級・型

階級 ※2022年11月13日時点での年齢	予選型	準決・決勝戦型
小1(男女混合)	平安Ⅰ	平安Ⅱ
小2(男女混合)	平安Ⅰ	平安Ⅱ
小3(男女混合)	平安Ⅰ	平安Ⅱ
小4(男女混合)	平安Ⅱ	平安Ⅲ
小5(男女別)	平安Ⅱ	平安Ⅲ
小6(男女別)	平安Ⅱ	平安Ⅲ
中学生(男子)	撃砕小	最破
中学生(女子)	撃砕小	最破
グランドシニア男子(60歳以上)	最破	征遠鎮
シニア男子(50歳以上)	最破	征遠鎮
シニア女子(48歳以上)	最破	征遠鎮
マスター男子(38歳以上)	最破	征遠鎮
マスター女子(35歳以上)	最破	征遠鎮
一般男子(高校生以上)	突きの型	征遠鎮
一般女子(高校生以上)	最破	征遠鎮

4. 試合の方法
- ①各階級予選型を単独で行う。2-3名の審判員が採点を行う。同点の場合は、再試合により決着する。
 - ②上位2位と3位で準決勝戦を行う。
 - ③準決勝戦勝者と、予選1位による決勝戦を行う。
 - ④準決勝と決勝戦は、2名同時に演武を行う。3名以上の審判員による旗判定できる。引き分けは無い。

5. 着衣 選手は清潔な空手着を着用しゼッケンがある場合は背中中央に貼り付けること。袖、裾の折り返しを禁ずる。

6. 評価基準 下記の項目により、評価を行う。

基準点(25点満点)	芸術点(25点満点)	その他加点(10点満点)
基本動作	技の雄大さ	各審判が重点項目を決定する
技の正確性	力強さ(男子)	
下半身の安定、バランス	技の優雅さ(女子)	呼吸の深さ、躍動感など
気合、気迫	連動性	
予備動作、ぶれ(減点)	姿勢、目線	

7. 失格
- ①審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。判定時の「雄叫び」「ガッツポーズ」等礼節を欠いた態度を取った場合失格となります。
 - ②出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - ③申告した型と異なる型を演技したとき。演技を途中で中断したとき。
8. その他
- ①道場・流派・会派による細部動作等の相違や気合の箇所の相違は評価基準の対象としません。
 - ②判定に対する抗議は一切認めません。